

東海ひきこもり臨床研究会 第8回定例会のご案内

テーマ：不登校からひきこもりを通して

切れ目のない支援のために

紫陽花の候、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。東海ひきこもり臨床研究会では、前回のアンケートを踏まえて世話人会で検討いたし、上記のテーマで第8回定例会を行いたいと存じます。

中学校時代に不登校で、一旦高校へ入学しても、まもなく退学してひきこもりになる人もしばしば見られます。中学までは適応指導教室やスクールカウンセラーなど教育委員会の支援制度、施設がありますが、高校年代になると相談支援機関が極端に少なくなることも大きな問題です。その中で途切れることなく支援していくにはどのようにしたら良いのでしょうか？

今回はこの問題に関わりのある3名の方に、それぞれの立場からご報告をいただき、共に考えたいと存じますので、ぜひご参加下さいませようご案内申し上げます。

また定例会に先立って総会を致しますので、会員の方はご出席ください。

記

- <日 時> 2014年7月13日(日) 12時30分～16時30分 (受付開始12時)
<場 所> 日本福祉大学 名古屋キャンパス北館8F ABC教室 (名古屋市中区千代田5-22-35)
<対象者> ひきこもり臨床に携わっている専門職

(精神科医、臨床心理士、保健師、看護師、
精神保健福祉士、社会福祉士、作業療法士、
行政の相談担当者、研究者、教員、院生)

- <会 費> 1000円(大学院生は500円)

※ 会費は会場にていただきます。

- <定 員> 50名(申し込み書の先着順とさせていただきます。)

<プログラム>

- ・ 受付 : 12:00～12:30
- ・ 総 会 : 12:30～12:50
- 休 憩 (10分間)
- ・ 定例会 : 13:00～16:30

- (1) 報告 13:00～15:00

<司 会> 検校 規世 氏 (愛知県精神保健福祉センター 保健師)

- ① 不登校支援の立場から (30分)

<報告者> 加藤 美智子氏 (愛西市立佐織中学校 養護教諭)

- ② フリースクールの立場から (30分)

<報告者> 尾崎 昭房 氏 (特定非営利活動法人 こころとまなびどっとこむ)

- ③ 社会的支援の立場から (30分)

<報告者> 鈴木 法政 氏 (がまごおり若者サポートステーション)

休 憩 (15:00～15:10)

- (2) 質疑応答・指定討論 15:10～15:40

<指定討論> 川北 稔 氏 (愛知教育大学 社会学)

- (3) 一般討論 15:40～16:30



<申込方法>

参加ご希望の方は、参加申込書にご記入の上、メールもしくは FAX にてお申し込みください。

メールアドレス : patio-chita@sa2.so-net.ne.jp

F A X : 0562-56-7831

<企画・運営>

東海ひきこもり臨床研究会世話人会

【事務局】 心療クリニックパティオちた内 佐治恒佑、水野信義

〒478-0054 愛知県知多市つつじが丘 4 丁目 29-6

FAX 0562-56-7831

<入会のご案内>

当会は、東海地方でひきこもり臨床に関わっている専門職（表ページに記載した資格のある方）の研究交流、倫理・知識・技術の向上とネットワークづくりを図るための会です。入会金、年会費等ありませんので、皆様のご入会をお待ちしております。入会を希望される方は、下記申込用紙の〈入会希望〉欄で「希望する」に○印を付けてください。なお、第5回定例会より、当研究会の案内やニュースレターのメール配信を始めました。会員で配信を希望される方は、メール配信欄の「希望する」に○印を付けて下さい。

東海ひきこもり臨床研究会第8回定例会 参加申込書

<お名前> _____

<ご住所> 〒 _____ (ご入会済みの方は住所欄記入不要)

<ご所属> _____

<職名(職種)> _____ (_____)

<入会希望> (○で囲んでください) 希望する/希望しない(当日参加のみ)/入会済み

<メール配信> (入会希望の方) 希望する/希望しない

<ご連絡先>

メールアドレス: _____

FAX: _____ (←この番号は 所属先/自宅)

*複数参加でご希望の場合は、人数分のお名前・ご所属・職名をご記入ください。